



International Nanotechnology Exhibition & Conference  
**nano tech 2023**  
国際ナノテクノロジー 総合展・技術会議



**開催のご案内 および 研究DX領域ご出展案内のお願い**

**研究開発DX特別展示：出展案内**

# 開催概要 (nano tech 2023 / 新機能性材料展2023)

**名称** nano tech 2023 第22回 国際ナノテクノロジー総合展・技術会議

**主催** nano tech実行委員会  
 (委員長 川合 知二：  
 大阪大学 産業科学研究所 招聘教授 / 東京都市大学 特別教授  
 国立研究開発法人新エネルギー・産業技術総合開発機構 技術戦略研究センター フェロ /  
 国立研究開発法人科学技術振興機構 研究開発戦略センター 特任フェロ)

株式会社JTBコミュニケーションデザイン

**会期 / 会場** 2023年2月1日(水)~3日(金) @東京ビッグサイト 東ホール & 会議棟

## 出展対象

### 材料・素材：ナノマテリアル

ナノ粒子、複合材料、ナノセルロース、カーボンナノチューブ、ナノファイバー、ナノコーティング、ナノコンポジット材料、グラフェン、ナノインク、生体適合性材料、フォトニクス材料、フラウレン、ナノコロイド、高性能磁性材料、超高純度材料、セルロースナノファイバー(CNF)、セルロースナノクリスタル(CNC)、セルロースファイラメント、パワテリアセルロース(BC)、マイクロファイバリセルロース(MFC)、セルロースフィブリル、ナノセルロース複合材料、その他ナノセルロース材料、セラミックス、電極材料、ナノ複合材料応用技術…

### 加工：ナノファブリケーション

薄膜製造技術、ナノインプリント、超精密表面加工技術、レーザー加工、インクジェット、混合・攪拌・分散・粉砕技術、微細パターン印刷技術、エッチング、次世代リソグラフィ、電子・イオンビーム加工、受託加工サービス、微細トランジスタ技術、微小電加工、フュージョン・ボンディング技術、乳化、接着・接合技術、微小電加工、微細トランジスタ技術、セルロースナノファイバー加工…

### 独法・公的機関・アカデミア

アカデミア(大学・研究室・産学連携)、国プロ、学会・組合組織、公的機関、TLO、自治体、商工会、中小企業支援団体…

### 分析・計測・評価：ナノアナリティクス

電子顕微鏡(SEM,TEM)、分析装置、評価・計測設計ツール、超精密測定機器、高性能・高感度センサー、受託評価・計測・分析サービス、分子イメージング、シミュレーション・分子設計ソフトウェア、近接顕微鏡、ビエゾステージ、SPM-AFM、マイクロTAS、マテリアルズインフォマティクス、シミュレーション・分子設計ソフトウェア、粒度・分布計測、オペランド計測、クライオ顕微鏡、研究開発支援ツール、三次元計測、X線CT、その場ナノ解析、高時間分解計測…

### 応用：ナノイノベーション

- ベンチャー企業 ■ モビリティ ■ 二次電池 ■ 燃料電池 ■ 太陽電池
- 次世代センサー ■ 次世代半導体 ■ 人工知能・ディープラーニング
- MEMS / マイクロマシン ■ 軽量化材料 ■ 化粧品材料 ■ 再生医療
- ウェアラブルデバイス ■ 航空・宇宙 ■ 農業 ■ バイオメデティクス
- 積層セラミックコンデンサ ■ ノイズ除去 ■ フレキシブル基盤
- サーマルマネジメント技術 ■ 全固体電池 ■ リチウムイオン電池
- 次世代電池…

### 海外パビリオン

ナショナルパビリオン、学会・組合組織、国際団体・組織…

**名称** 新機能性材料展2023

**主催** 株式会社 加工技術研究会 (代表取締役社長 荒木茂雄)  
 株式会社JTBコミュニケーションデザイン

**会期 / 会場** 2023年2月1日(水)~3日(金) @東京ビッグサイト 東ホール & 会議棟

## 出展対象

|             |   |
|-------------|---|
| マテリアルゾーン    | 機能性マテリアル/機能性樹脂・機能性添加剤/機能性インキ/機能性コーティング剤/機能性接着剤/高性能フィルム 他  |
| 複合材料ゾーン     | 軽量化樹脂素材(熱可塑性樹脂・熱硬化性樹脂・CFRP・GFRP・複合材料) /コンポジット材料(CNT・CNF・ガラス繊維・その他フィラー) /複合化技術・装置 他  |
| 研究開発 DX ゾーン | マテリアルズ・インフォマティクス(材料探索/物性予測/第一原理計算 他)、プロセス・インフォマティクス(プロセス探索/リアルタイムセンシング/プロセスシミュレーション 他)、共通技術(自律探索システム/ハイスループット実験/AI ロボット/分析・評価・計測技術) 他 |
| 機能紙ゾーン      | 機能紙/紙・特殊紙/パルプ・原料繊維・製紙原料/木質系材料(セルロース・CNF・バイオマスプラスチック) /製紙用薬品/不織布/機能性繊維・繊維シート・複合材料/フィルター 他  |
| 試作・受託ゾーン    | 受託加工ビジネス/試作請負/その他サービス   |

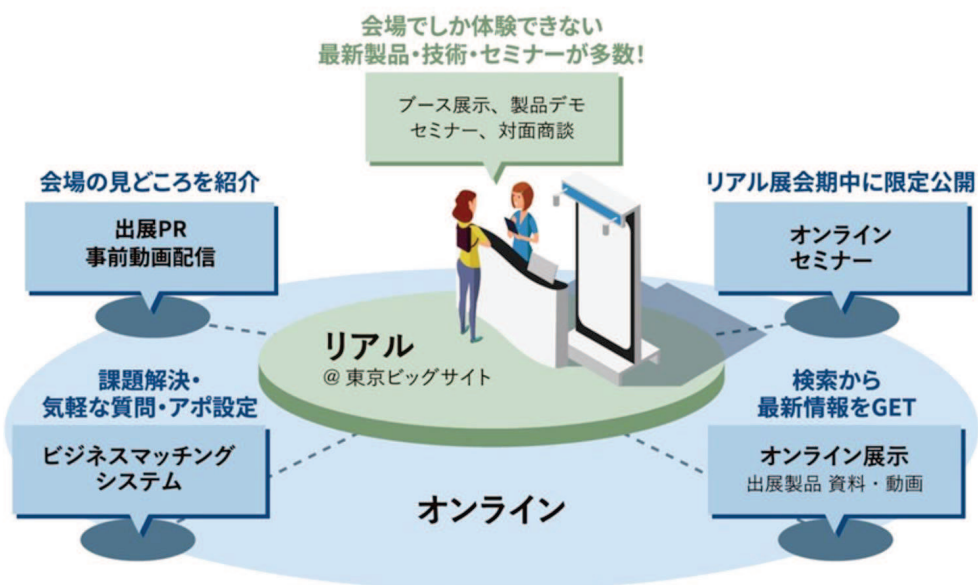
## 同時開催



# 開催形式

不安定な感染拡大状況の中、対面でのビジネス商談が規制される可能性も否めないため、nano tech 2023 / 新機能性材料展2023は出展者皆様の商談機会の損失を防ぐ策として、**ブース出展を中心とした従来型の展示会とオンラインサービスのハイブリッド形式**にて開催いたします。両展示会は、オンラインサービスを通じて満足度向上を図ります。

## 商談機会・コミュニケーション機会を最大化



### Point

#### 1. 情報発信・取得機会の増加

##### リアル展示（従来）

- ・ブース内実施施策 / ・会場内セミナー

##### オンライン

- 来場者：オンラインでも充実した情報収集可能  
オンラインセミナー視聴可能

- 出展者：各社**最大10製品**まで資料/動画掲載  
オンラインセミナーでPR

#### 2. 商談機会の最大化

##### リアル出展（従来）

- ・当日に対面でのブース内商談  
・会場内で人脈作り、交流（偶発的な出会い）

##### オンライン

- ビジネスマッチングシステムで会期前に商談設定



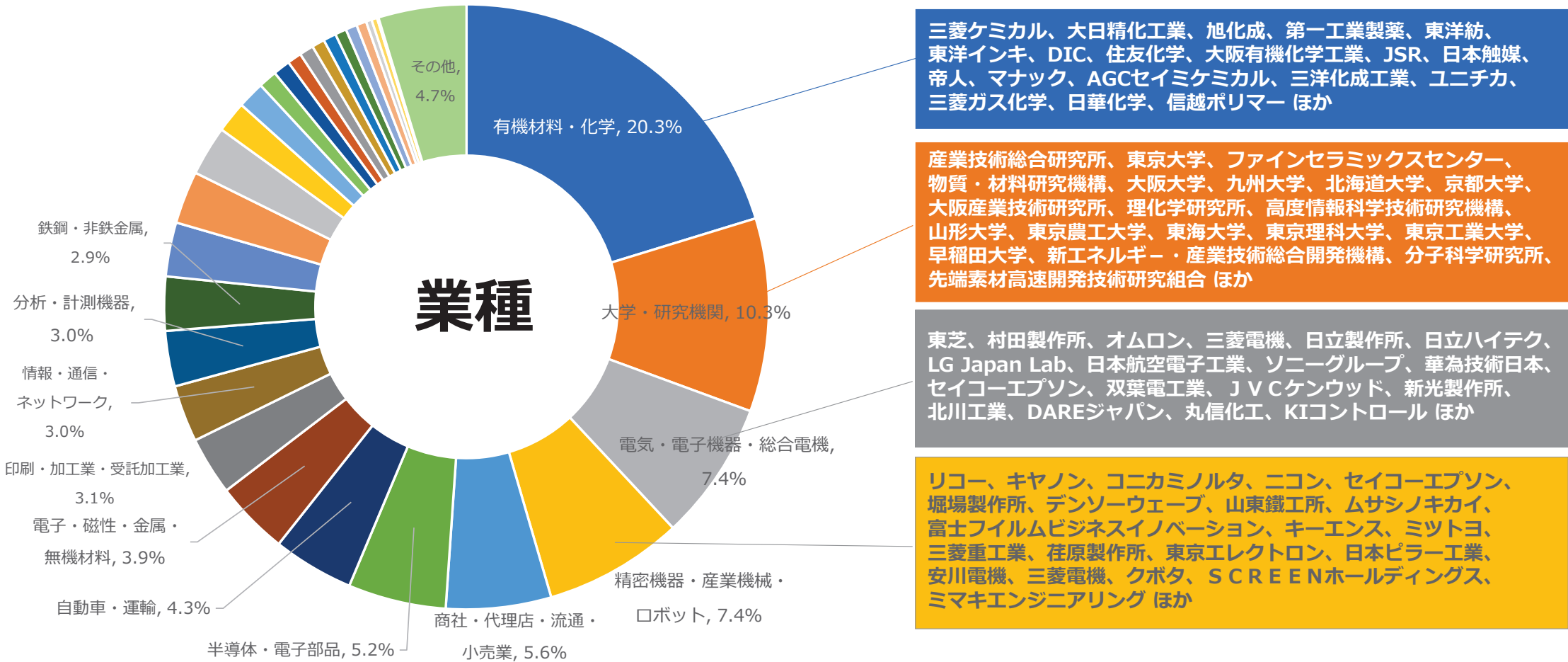
## 研究DXのニーズが高まる背景 / 今後の方向性

### ● 日本の産業界の現状・課題等

- 視点①：産業** 日本の輸出産業の約2割が**素材**(工業素材)。世界市場の過半シェアを占めるマテリアル製品も多く、**材料開発・プロセス開発の進展が日本産業の今後に大きな影響を与える**ことが予測される。
- 視点②：基礎** 基礎研究において日本は高い国際競争力を維持し、**世界と肩を並べる研究拠点や質の高い研究者が数多く、良質な材料データも存在**。ただしそのデータを十分に共有できていない、材料開発関連の論文の国際シェアは低下傾向にある。
- 視点③：融合** これまで日本では**ビジネスと学術研究を融合させた実績**、リチウムイオン電池や青色LED等、**材料開発・研究が社会変革を牽引した事例等が多い**という強みがあり、今後も活かすべき。
- 視点④：現実** 労働人口の減少や研究者の人的費等も考慮すると、これまでのように**研究者の経験と勘だけに頼った、または人海戦術による材料開発・トライアンドエラーは限界**に近づいてきている。

**日本の産業と社会にとって データドリブンな研究開発 は大きな位置づけを担っている**  
(日本の強みを活かしつつ、研究者の経験と勘をデータが支えることで、業界の飛躍的な進歩が期待される)

● 来場登録アンケート：本展示会でお探しの技術は何ですか？ マテリアルズ・インフォマティクス / プロセスインフォマティクス / シミュレーション・スパコン と回答した方々



**スピーディーな技術開発が求められる昨今、さらに多くの企業・アカデミアからのニーズが高まっています**

## 展示会で目指す方向性 (想定)

- **展示コンテンツ拡大** (対象コンテンツ : MI / PI / シミュレーション / AI等)
- **2展ダブルブランド展開で訴求 ~新しいビジネス機会創出を実現**
- **出展者同士、また来場者との接点拡大 ~コミュニティ形成へ寄与**
- **研究DXゾーンでの展開を通じた 産官学での相乗効果の捻出**
- **関連取組事例講演で来場者に新たな気づきを提供**

最終的には…

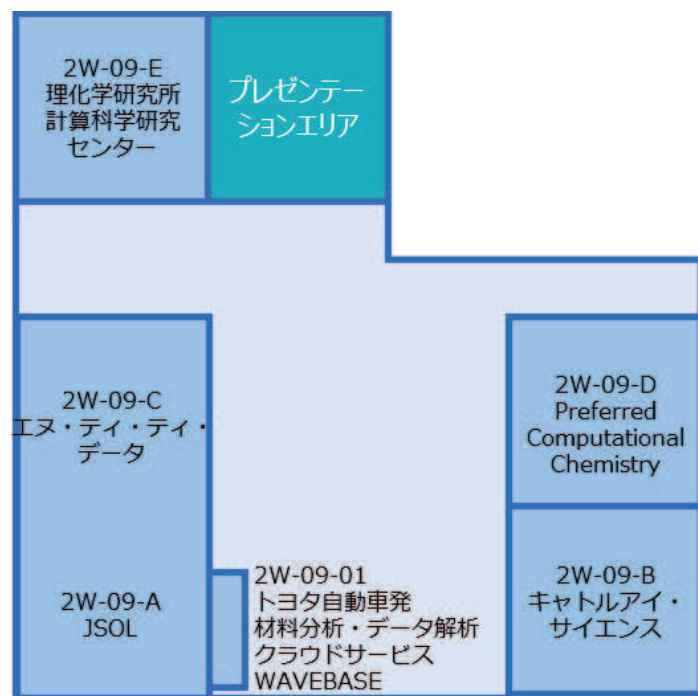
**研究力の高度化 と 研究DX を通じた市場成長**

## 参考：過去開催 ※マテリアルズ・インフォマティクス / マテリアルDX 特別展示 (nano tech 2022)

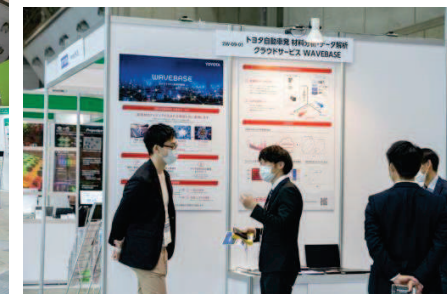
近年、来場者の関心が高い「マテリアルズ・インフォマティクス」をテーマに特別展示を開催  
 ※計7社が出展

### 【実施内容】

- ・ マテリアルズ・インフォマティクス、マテリアルDX関連の技術・製品を有する企業、団体によるブース出展（リアル出展、オンライン出展）
- ・ 出展者によるプレゼンテーション





| 出展企業                                 | 小間番号     |
|--------------------------------------|----------|
| JSOL                                 | 2W-09-A  |
| キャトルアイ・サイエンス                         | 2W-09-B  |
| エヌ・ティ・ティ・データ                         | 2W-09-C  |
| Preferred Computational Chemistry    | 2W-09-D  |
| 理化学研究所 計算科学研究センター                    | 2W-09-E  |
| トヨタ自動車発 材料分析・データ解析クラウド サービス WAVEBASE | 2W-09-01 |
| 日立製作所                                | オンライン    |



# 参考：過去DX関連セミナー ※nano tech展

## 2017 - 特別シンポジウム：マテリアルズインフォマティクス

|   |   |
|---|---|
| 材料科学の未来   | 情報統合型物質・材料開発イニシアティブ (MI <sup>2</sup> I) とナノテク                                     |
|  |  |
| 細野 秀雄 氏<br>東京工業大学<br>フロンティア材料研究所<br>教授、元素戦略研究センター長                                | 伊藤 聡 氏<br>科学技術振興機構<br>産学連携展開部 イノベーションハブ構築<br>支援事業<br>プログラムマネージャー                  |

## 2018 - 特別シンポジウム：軽量化材料とマテリアルズ・インフォマティクス

|   |   |   |   |   |   |
|---|---|---|---|---|---|
| AIで加速する物質・材料の研究開発～NIMS-MaDISの取り組み～  | ナノ構造情報のフロンティア開拓ー材料科学の新展開  | 高次元材料情報統合型研究による材料開発の革新的加速   | Artificial Intelligence Driving a Revolution in Materials Discovery                 | 炭素繊維複合材料におけるナノテクノロジー  | 化学産業におけるマテリアルズ・インフォマティクス  |
|  |  |  |  |  |  |
| 出村 雅彦 氏<br>物質・材料研究機構<br>統合型材料開発・<br>情報基盤部門<br>副部門長                                  | 田中 功 氏<br>京都大学<br>工学研究科 材料工学専攻<br>教授  | 足立 吉隆 氏<br>名古屋大学<br>材料デザイン工学専攻 計算<br>材料設計講座 構造形態制御<br>工学研究室 教授                      | Douglas Ramsey 氏<br>Vice President<br>Business Development<br>Citrine Informatics   | 吉岡 健一 氏<br>東レ<br>複合材料研究所<br>所長  | 内 幸彦 氏<br>旭化成<br>基盤技術研究所<br>(兼 MI 推進部)<br>プリンシパルエキスパート                              |

## 2019 - 特別シンポジウム：マテリアルズインフォマティクス：データ駆動型高分子科学の新展開

|  |  |  |  |
|--|--|--|--|
| 機械学習とシミュレーションの融合による高分子材料の高次構造予測  | 数学と材料科学  | マテリアルズインフォマティクスの現状と展望：データ科学の視点から   | ポリマー材料開発からみた "ポリマー・インフォマティクス"  |
|  |  |  |  |
| 青柳 岳司 氏<br>国立研究法人産業技術総合研究所<br>機能材料コンピュータショナルデザイン研究<br>センター 総括研究主幹                  | 西浦 廉政 氏<br>東北大学材料科学高等研究所<br>特任教授   | 吉田 亮 氏<br>情報・システム研究機構 統計数理研究所<br>ものづくりデータ科学研究センター<br>教授 (センター長)                    | 竹内 久雄 氏<br>三菱ケミカル株式会社<br>研究開発企画部 担当部長  |



## 参考：過去DX関連セミナー ※nano tech展

### 2020 - 特別シンポジウム：マテリアルズ・インフォマティクス「できる」から「できた」へ

| ～室温超伝導はもはや夢ではない～  | SiC 溶液成長における<br>大口径化技術を例に   | 機械学習を用いた<br>超狭帯域熱放射多層膜の開発  | 機械学習によるタイヤ用ゴム材料の開発   |
|---|---|--|--|
|  <p><b>高野 義彦 氏</b><br/>物質・材料研究機構<br/>国際ナノアーキテクトニクス研究拠点 (MANA)<br/>MANA / ナノフロンティア超伝導材料グループ 主任研究者 / グループリーダー</p> |  <p><b>宇治原 徹 氏</b><br/>名古屋大学<br/>未来材料・システム研究所 教授</p> |  <p><b>櫻井 篤 氏</b><br/>新潟大学 准教授</p> |  <p><b>小石 正隆 氏</b><br/>横浜ゴム株式会社 AI 研究室<br/>エグゼクティブフェロー / 研究室長</p> |

### 2021 - 特別シンポジウム：計測インフォマティクス～データ駆動型科学による計測技術の刷新

| 人工嗅覚に向けた嗅覚センサ MSS と機械学習の融合  | 計測実験の最適化と計測データ解析の自動化  |
|---|---|
|  <p><b>吉川 元起 氏</b><br/>(国研) 物質・材料研究機構 機能性材料研究拠点 センサ・アクチュエータ研究開発センター<br/>嗅覚センサグループ グループリーダー</p> |  <p><b>小野 寛太 氏</b><br/>大学共同利用機関法人高エネルギー加速器研究機構<br/>物質構造科学研究所 准教授</p>    |
| EELS/XAFS インフォマティクス<br>～機械学習によるスペクトル解析の刷新～  | 計測インフォマティクスによる<br>解析高度化への期待と取り組み  |
|  <p><b>溝口 照康 氏</b><br/>東京大学 生産技術研究所 教授</p>  |  <p><b>今井 英人 氏</b><br/>株式会社日産アーク<br/>解析プラットフォーム開発部<br/>テクニカルディレクター</p> |

# 参考：過去DX関連セミナー ※nano tech展 + 新機能性材料展

## 2022 – 特別シンポジウム：研究DX時代のマテリアルズ・インフォマティクス

機械学習とロボットが「自律的」に研究を進める時代に、人間の研究者は何に注力すべきか？

MIとDX

日立が考える研究DX

マイクロフロー研究DXが導く合成化学



**一杉 太郎 氏**  
東京工業大学  
物質理工学院 応用化学系  
教授 / 学長特別補佐 /  
物質・情報卓越教育院  
副教育院長



**庄司 哲也 氏**  
トヨタ自動車株式会社  
先端材料技術部  
チーフプロフェッショナル  
エンジニア



**森田 秀和 氏**  
株式会社日立製作所  
公共システム事業部  
デジタルソリューション  
推進部  
担当部長



**永木 愛一郎 氏**  
京都大学  
大学院工学研究科合成・  
生物化学専攻  
准教授

## 2019 – 産業総合研究所 Clayteamセミナー：透明材料の機能化

クレイ / ポリマーの透明ナノコンポジットの特性を予測するためのマテリアルインフォマティクスを取り入れたマルチスケールモデリングプラットフォーム



**Abhijit Chattopadhyay 氏**  
DASSAULT SYSTEMES Japan,  
BIOVIA Senior Solution Scientist

## 2020 – 材料設計シミュレーションセミナー

ものづくり課題解決の方法  
～分散系材料を対象とした分散、混練、塗布、乾燥などの課題とその解決方法～

複合材料成形の分子シミュレーション

産業界におけるマテリアルズ・インフォマティクスの現状と展望



**山口 由岐夫 氏**  
プロダクト・  
イノベーション協会  
代表理事  
東京大学  
名誉教授



**松崎 亮介 氏**  
日本複合材料学会  
分子シミュレーション研究会  
代表  
東京理科大学  
理工学部機械工学科  
准教授



**入江 満 氏**  
MI-6株式会社  
執行役員

## 参考：過去DX関連セミナー ※新機能性材料展

### 2021 - 材料設計シュミレーションセミナー

マテリアルズ・インフォマティクスの  
動向と今後の展望



加藤 幸一郎 氏

九州大学  
大学院工学研究院 応用化学部門  
准教授

化学メーカーにおける実際のな  
マテリアルズインフォマティクスの取り組み事例のご紹介



右田 啓哉 氏

株式会社日本触媒  
事業創出本部  
データサイエンス&  
インフォマティクス推進室  
室長

産業界における  
マテリアルズ・インフォマティクスの現状と展望



チャタジー アブジット 氏

ダッソー・システムズ株式会社  
BIOVIA技術部  
BIOVIA Industry Process Consultant  
Senior Specialist

### 2022 - プロセス・インフォマティクスセミナー

プロセスインフォマティクス：  
生産性向上を実現するデータ活用術



加納 学 氏

京都大学  
情報学研究所システム科学専攻  
教授

データ駆動型プロセスインフォマティクス  
～機能性材料プロセス開発のハイスループット化を目指して～



長藤 圭介 氏

東京大学  
大学院工学系研究科 機械工学専攻  
准教授

データの有効活用とノウハウ継承をしませんか？  
原料(成分)配合の設計支援システム「MDS S」のご紹介



古川 研二 氏

日本システム開発株式会社  
ソリューション本部 製品企画部  
マネージャー

# 出展プラン一覧

|                            | ブース出展  | ポスター展示  | オンライン出展  |               |                       |
|----------------------------|--|---|--|---------------|-----------------------|
|                            |  |   | - プレミアムプラン -   | - スタンダードプラン - | - ライトプラン -<br>※初出展者のみ |
|                            |  |   | ¥1,650,000 (税込)  | ¥660,000 (税込) | ¥220,000 (税込)         |
| ① 出展スペース                   | ● (9㎡)   | ● (1㎡)  | -  | -             | -                     |
| ①-2 提供設備                   | <ul style="list-style-type: none"> <li>・展示台 / ・受付カウンター</li> <li>・社名板(パラペット) / パイプ椅子</li> <li>・カタログスタンド / 貴名受け</li> <li>・スポットライト / 床面カーペット</li> <li>・コンセント(電気工事含む) / ごみ箱</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>・テーブル / 椅子 / スポットライト</li> <li>・社名板</li> </ul> ※コンセント設置はオプション | -  | -             | -                     |
| ② 出展者オンライン展示<br>(出展者検索ページ) | 1ページ   | 1ページ  | 1ページ   | 1ページ          | 1ページ                  |
| ②-1 PR可能製品情報点数             | ● 10種類   | ● 3種類   | ● 10種類   | ● 10種類        | ● 1種類                 |
| ②-2 資料アップロード               | ● 10種類   | ● 3種類   | ● 10種類   | ● 10種類        | ● 1種類                 |
| ②-3 動画アップロード               | ● 10種類   | ● 3種類   | ● 10種類   | ● 10種類        | ● 1種類                 |
| ②-4 閲覧者データの取得              | ●  | ●   | ●  | ●             | ●                     |
| ③ ビジネスマッチングシステム            | ●  | ●   | ●  | ●             | ●                     |
| ④ オンラインプロモーション             | サポートプログラム  | -   | ●<br>※オンラインセミナーをご希望の方は<br>お申込みの際にプレミアムプランと<br>オンラインセミナーを<br>同時にお申込みください。 | サポートプログラム     | サポートプログラム             |



出展プラン：通常ブース ※9m<sup>2</sup>

¥ 605,000(税込)

## スペース、パッケージブース、オンライン出展機能、プレゼンテーション含む

- ※ 企画出展のため、パッケージブース付きのご案内となります
- ※ 自社施工をご希望の場合は事務局までお知らせください(金額の変更はありません。ご了承ください)
- ※ ブース位置、セミナー講演時間・回数等については、主催者にて決定させていただきます
- ※ プレゼンテーションは 研究DXゾーン内に設置するプレゼンテーションエリア での実施となります

### オンライン出展スタンダードプラン

- ◆ 最大**10**種の製品情報  
(資料・画像・動画)をPR
- ◆ **閲覧者データの取得**
- ◆ ビジスマッチングシステム機能

### ● ブースイメージ ※仕様は変更になる可能性があります



| パッケージブース1小間 |                           |                 |
|-------------|---------------------------|-----------------|
|             | 品名                        | 数量              |
| 展示台(引き戸あり)  | (W990×D700×H750)          | 2台              |
| 受付カウンター     | (W900×D450×H800)          | 1台              |
| パラペット       | (H300)                    | 3m              |
| 社名板         | ゴシック系打ち文字<br>(W1200×H200) | 1枚              |
| パイプイス       |                           | 2脚              |
| カタログスタンド6段  |                           | 1台              |
| 貴名受         |                           | 1ヶ              |
| スポットライト     | 100W                      | 3灯              |
| 床面カーペット     | カーペット留め込み                 | 9m <sup>2</sup> |
| 幹線工事        | ※電気使用料込み                  | 1kW             |
| コンセント       | 2口(700Wまで)                | 1ヶ              |
| ゴミ箱         |                           | 1ヶ              |

## 出展プラン：ポスター展示ブース ※1m<sup>2</sup>

¥ 121,000(税込)

### スペース、パッケージブース、オンライン出展機能、プレゼンテーション含む

- ※ 企画出展のため、パッケージブース付きのご案内となります
- ※ 自社施工をご希望の場合は事務局までお知らせください(金額の変更はありません。ご了承ください)
- ※ ブース位置、セミナー講演時間・回数等については、主催者にて決定させていただきます
- ※ プレゼンテーションは 研究DXゾーン内に設置するプレゼンテーションエリア での実施となります

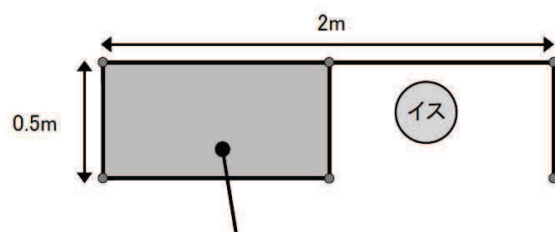
- ◆ 最大**3**種の製品情報  
(資料・画像・動画)をPR
- ◆ **閲覧者データの取得**
- ◆ **ビジネスマッチングシステム機能**

#### ● ブースイメージ ※仕様は変更になる可能性があります

##### (6) 展示ブース仕様(予定)

1) 寸法: 間口 2m×奥行 0.5m×バックパネル高さ 2.7m

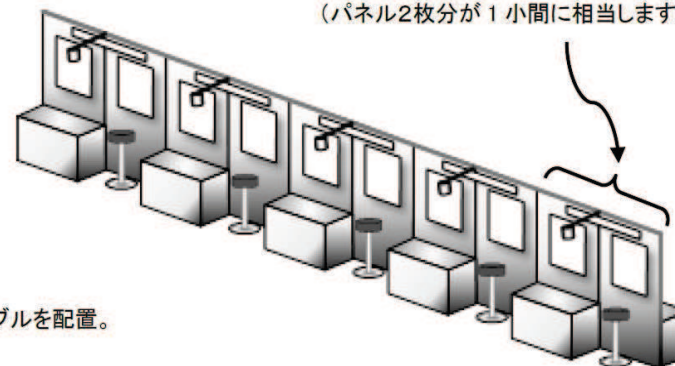
《ブースイメージ図》



幅 1m×奥行 0.5m×高さ 0.9m のテーブルを配置。  
製品やカタログ等が展示できます。

※下記イメージにおける展示パネルはプランには含まれません。  
出展時にご持参ください。

ブースが一連に並んだイメージ  
(パネル2枚分が 1 小間に相当します)



## 出展プラン：オンライン出展（スタンダード / ライトプラン）

※オンライン展示限定プランとなります。リアルブースをお申込みいただいた場合、オンライン機能は無料でお使いいただけます。

### スタンダードプラン： ¥ 660,000(税込)

プレミアムプランとして、さらなる露出を図るプランもご用意しております。  
詳しくは担当者までお問い合わせください。

- ◆ 最大**10**種の製品情報（資料・画像・動画）をPR
- ◆ 閲覧者データの取得
- ◆ ビジネスマッチングシステム機能

### ライトプラン： ¥ 220,000(税込) ※初出展者のみ

- ◆ 最大**1**種の製品情報（資料・画像・動画）をPR
- ◆ 閲覧者データの取得
- ◆ ビジネスマッチングシステム機能

- ① オンライン申込フォームにアクセスしてください。  
<https://application.icdbizmatch.jp/jp/nanotech2023/nanotech>  
 あるいは  
<https://application.icdbizmatch.jp/jp/nanotech2023/converttech? fsi=6p36HUeq>
- ② 「出展ゾーン」項目にて「**その他：主催者特別展示**」を選択の上、必要事項を記入ください。
- ③ 「お申込み内容および出展料金」項目にて「**出展（その他）**」欄に金額をご記入ください。
- ④ 下部の「連絡欄（ご要望等）」にて**研究DX特別展示**とご記載の上、「**通常ブース（9㎡）**」「**ポスターブース（1㎡）**」「**オンラインスタンダード**」「**オンライン-トライアル**」等、ご希望の出展内容をご記入ください。

The screenshot shows the application form for nano tech 2023. Key elements include:

- Exhibition Zone:** Radio buttons for 'Other: Organizer Special Exhibition', 'Material', 'Processing', 'Public/Institutional', and 'Other: Organizer Special Exhibition' (which is selected).
- Exhibition Fee:** A table with columns for 'Exhibition Type', 'Area', and 'Small Booth Fee'. The 'Exhibition (Other)' row is highlighted with a red box, showing a fee of ¥605,000 for 1 booth.
- Contact Information:** A text area for 'Contact Information (Requests)'.

※ オンライン申込サイトイメージ

- 1 **申込締切日:** 2022年9月30日(金)
- 2 **出展料のお支払い:** 出展本申込後、請求書を送付いたします。請求書記載の指定日までにご出展料を指定口座へお振込みください。
- 3 **出展申込の取消:** 出展本申込後の取消は原則として出来ません。但し、事務局でやむを得ないと判断した場合は取消を認め、出展規約(13条)の基準で解約料を申し受けます。

### ● スケジュール



- **小間位置につきましては、お申込み先着順で主催者にて決定のうえ、ご案内させていただきます。**

- ご出展料の請求、展示会へのご出展準備スケジュールについては、nano tech 2023 / 新機能性材料展2023 の内容に準拠し、事務局からご連絡をいたします。



## 開催報告（2022年1月開催）

名称 **nano tech 2022**  
第21回 国際ナノテクノロジー総合展・技術会議

日時 展示会開催（東京ビッグサイト）：  
2022年1月26日（水）～28日（金）10:00～17:00  
オンライン展示期間：  
2021年11月26日（金）～2022年2月28日（月）

会場 東京ビッグサイト東2・3ホール&会議棟

名称 **新機能性材料展 2022**  
※コンバーティングテクノロジー総合展内

日時 展示会開催（東京ビッグサイト）：  
2022年1月26日（水）～28日（金）10:00～17:00  
オンライン展示期間：  
2021年11月26日（金）～2022年2月28日（月）




会場 東京ビッグサイト東4ホール&会議棟

### 東京ビッグサイト来場者

来場者数（同時開催展合計）

**23,306** 名

※オンライン参加含む

| 開催日     | 天候  | 来場者数     |
|---------|---|----------|
| 1/26（水） |  | 3,164 名  |
| 1/27（木） |  | 3,716 名  |
| 1/28（金） |  | 3,727 名  |
| 3日間合計   |   | 10,607 名 |

### 同時開催展



出展者数（nano tech）

**301** 団体

国内：272 / 海外：29

ブース出展者 **276** 国内：265 海外：11

小間数 **304** 国内：301 海外：3

ブース出展者 **208**

小間数 **289**

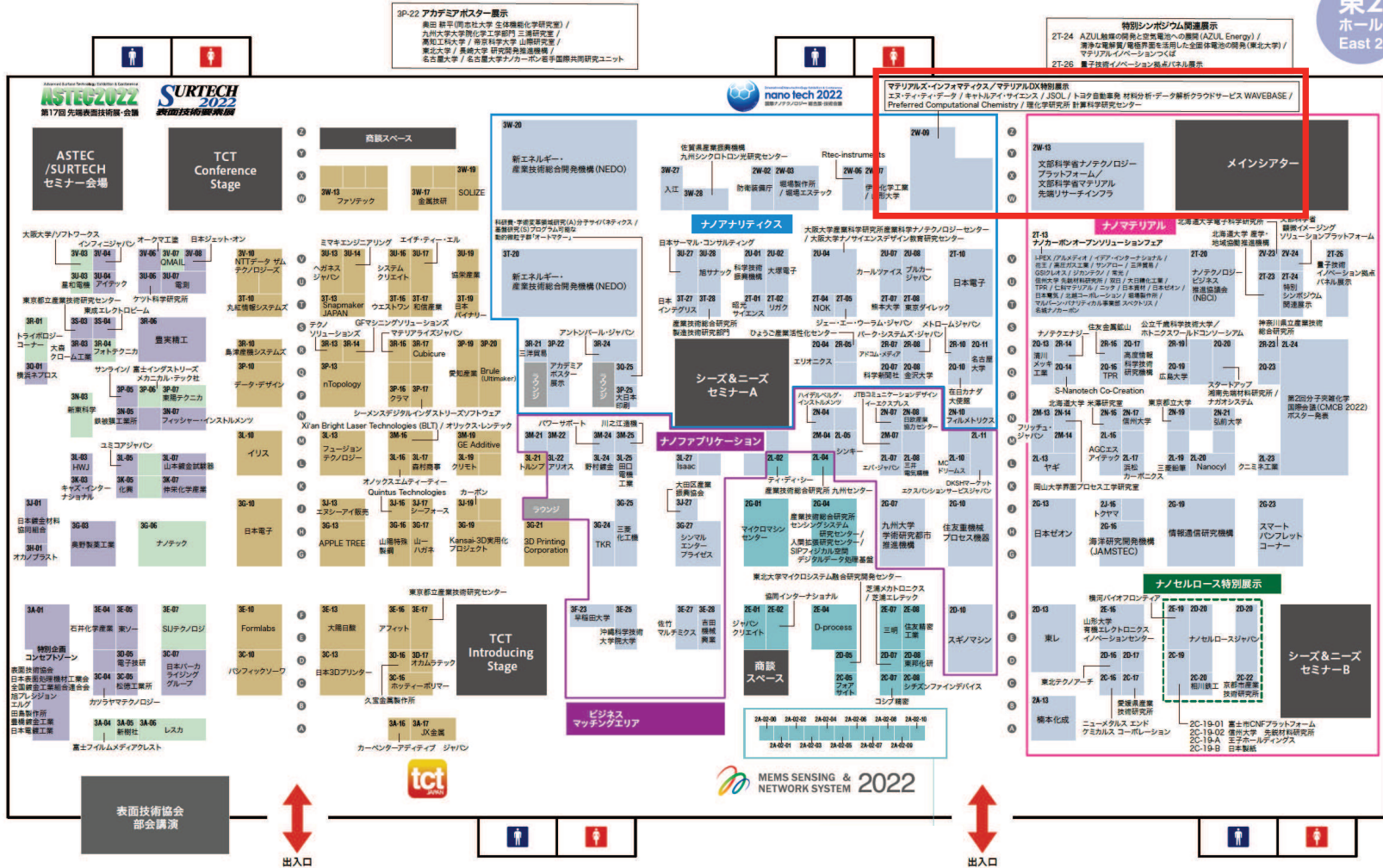
出展者数（コンバーティングテクノロジー総合展）

**208** 団体

# 会場構成 ※参考 : nano tech 2022

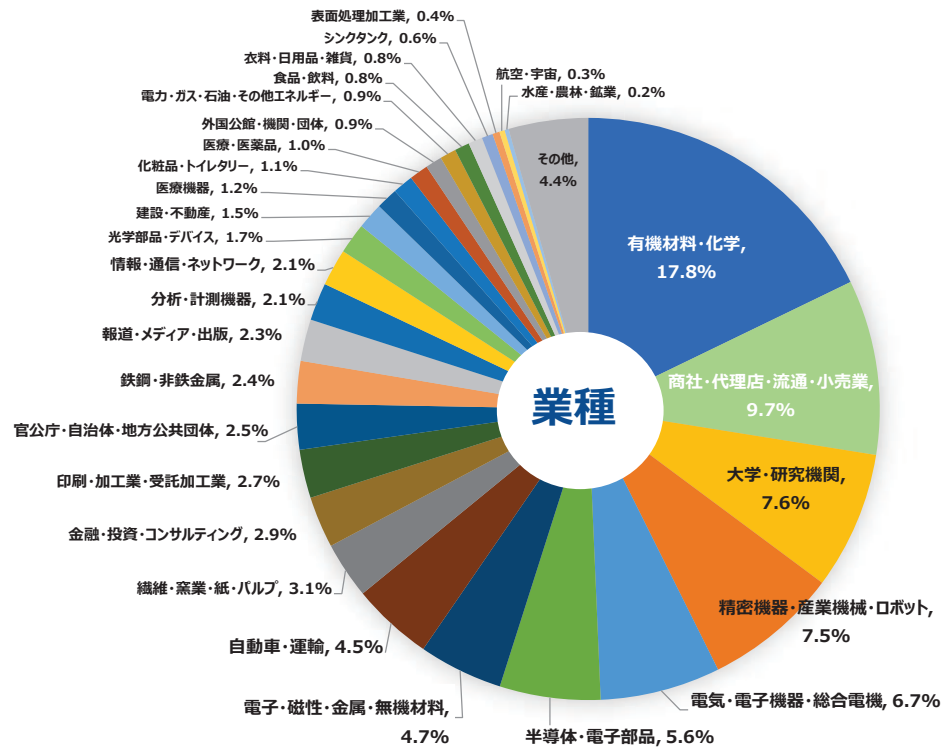
東3  
ホール  
East 3

東2  
ホール  
East 2

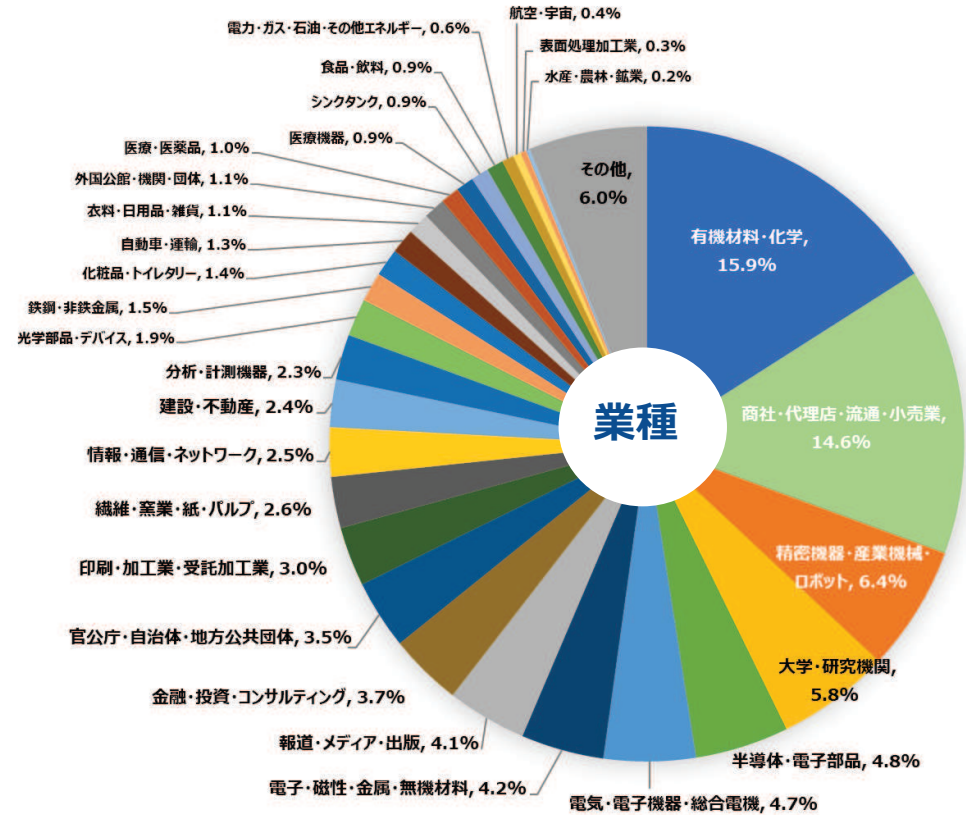


# nano tech 2022 : 開催結果 ※参加者業種

## 来場者全体

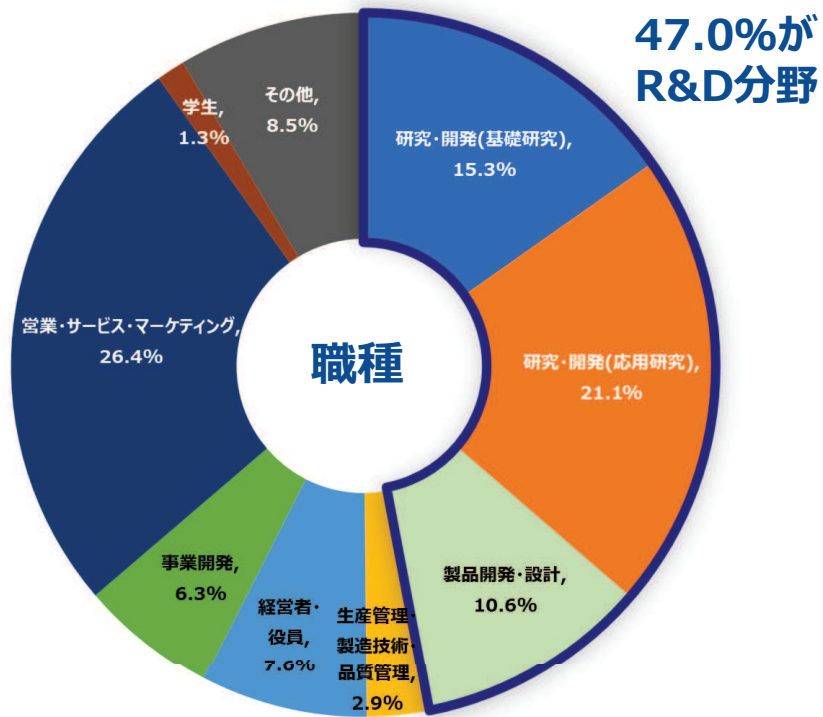


## ビッグサイト来場者

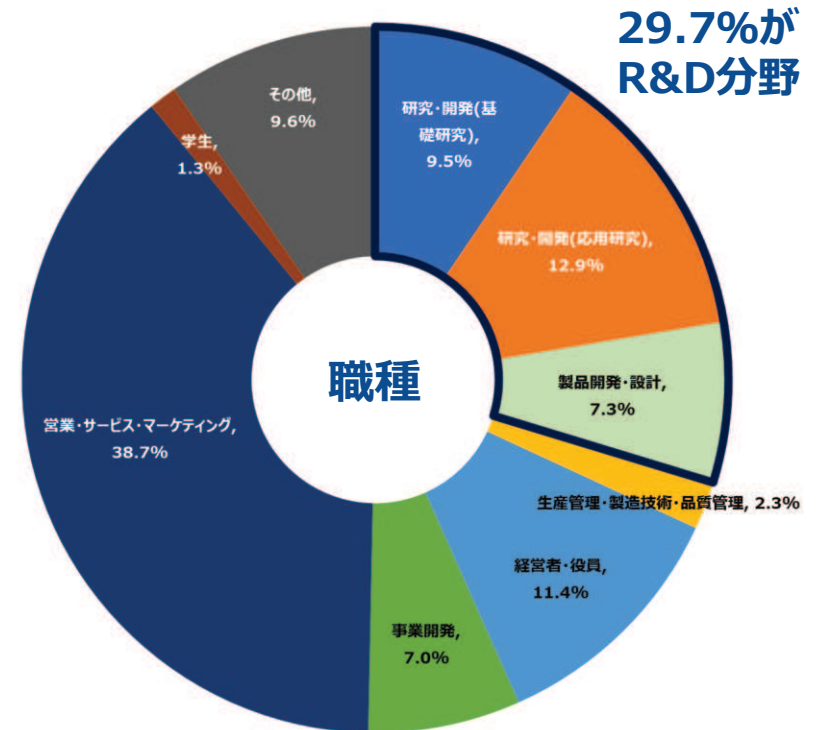


# nano tech 2022 : 開催結果 ※参加者職種

来場者全体



ビッグサイト来場者





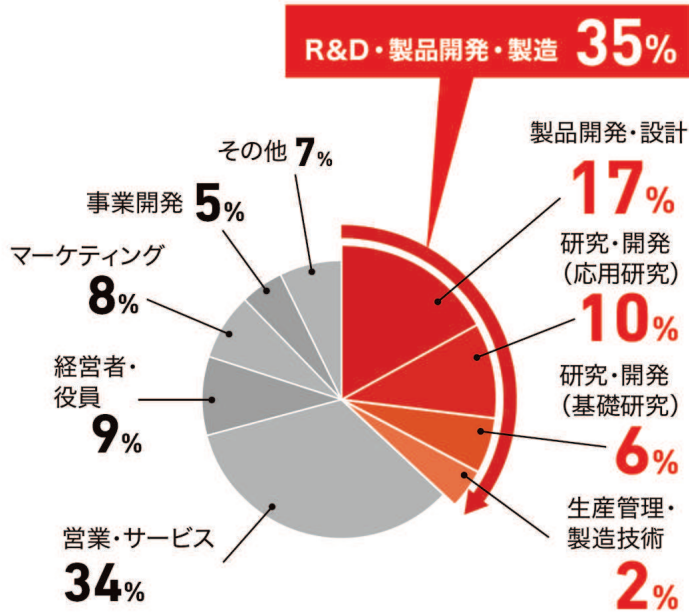
# nano tech 2022 : 参加者 検索ワードランキングTOP100 (技術・応用分野キーワード)

|    | キーワード名               | 合計  |    | キーワード名 | 合計 |    | キーワード名 | 合計 |     | キーワード名 | 合計 |
|----|----------------------|-----|----|--------|----|----|--------|----|-----|--------|----|
| 1  |                      | 438 | 26 |        | 52 | 51 |        | 33 | 76  |        | 20 |
| 2  |                      | 438 | 27 |        | 52 | 52 |        | 32 | 77  |        | 20 |
| 3  |                      | 348 | 28 |        | 50 | 53 |        | 30 | 78  |        | 20 |
| 4  |                      | 221 | 29 |        | 49 | 54 |        | 30 | 79  |        | 20 |
| 5  |                      | 219 | 30 |        | 49 | 55 |        | 28 | 80  |        | 20 |
| 6  |                      | 160 | 31 |        | 49 | 56 |        | 28 | 81  |        | 20 |
| 7  |                      | 143 | 32 |        | 49 | 57 |        | 27 | 82  |        | 19 |
| 8  |                      | 142 | 33 |        | 48 | 58 |        | 26 | 83  |        | 19 |
| 9  |                      | 136 | 34 |        | 48 | 59 |        | 25 | 84  |        | 19 |
| 10 |                      | 88  | 35 |        | 47 | 60 |        | 25 | 85  |        | 19 |
| 11 |                      | 86  | 36 |        | 47 | 61 |        | 25 | 86  |        | 19 |
| 12 |                      | 85  | 37 |        | 47 | 62 |        | 25 | 87  |        | 19 |
| 13 |                      | 84  | 38 |        | 45 | 63 |        | 24 | 88  |        | 19 |
| 14 |                      | 82  | 39 |        | 43 | 64 |        | 24 | 89  |        | 19 |
| 15 |                      | 79  | 40 |        | 43 | 65 |        | 24 | 90  |        | 18 |
| 16 |                      | 77  | 41 |        | 39 | 66 |        | 23 | 91  |        | 18 |
| 17 | マテリアルズインフォマティクス (MI) | 77  | 42 |        | 38 | 67 |        | 23 | 92  |        | 18 |
| 18 |                      | 70  | 43 |        | 37 | 68 |        | 22 | 93  |        | 18 |
| 19 |                      | 69  | 44 |        | 37 | 69 |        | 22 | 94  |        | 18 |
| 20 |                      | 58  | 45 |        | 37 | 70 |        | 22 | 95  |        | 17 |
| 21 |                      | 54  | 46 |        | 36 | 71 |        | 22 | 96  |        | 17 |
| 22 |                      | 53  | 47 |        | 36 | 72 |        | 21 | 97  |        | 17 |
| 23 |                      | 53  | 48 |        | 34 | 73 |        | 21 | 98  |        | 17 |
| 24 |                      | 53  | 49 |        | 34 | 74 |        | 21 | 99  |        | 17 |
| 25 |                      | 53  | 50 |        | 33 | 75 |        | 21 | 100 |        | 17 |

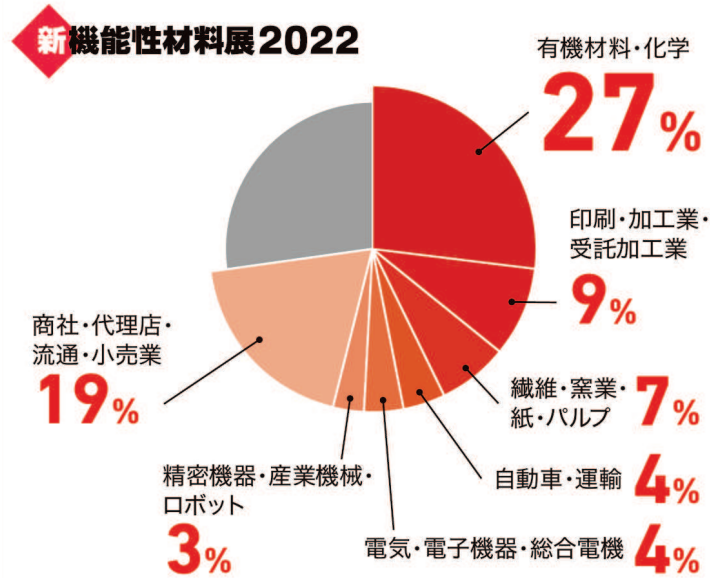


# 新機能性材料展2022：開催結果 ※参加者職種 / 業種 / 興味分野 (コンバーティングテクノロジー総合展)

## ● 職種



## ● 業種



## ● 興味分野

| 新機能性材料展2022 [複数回答]                              |       |
|---|-------|
| <b>材料 / Materials</b>                           |       |
| コーティング剤   | 48.2% |
| 成形樹脂材料  | 47.5% |
| 接着剤・接着性樹脂、粘着剤・離型材料                              | 46.3% |
| 添加剤 (帯電防止剤、可塑性、フィラー、界面活性剤等)                     | 42.2% |
| 機能紙・不織布・テキスタイル                                  | 40.1% |
| ナノ材料 (セルロースナノファイバー、カーボンナノチューブ等)                 | 40.1% |
| インキ、塗料、インクジェットインキ                               | 38.9% |
| 導電性材料 (導電性高分子、金属インク・ペースト)                       | 35.3% |
| 光硬化性材料  | 31.3% |
| 絶縁材料  | 29.1% |
| フィルム基板 (FPC)                                    | 28.3% |
| 光学用部材   | 27.3% |
| <b>フィルム・シート / FunctionalFilm / Sheets</b>       |       |
| フィルム・シート/基材                                     | 29.7% |
| 接着・粘着シート、離型フィルム・離型紙                             | 22.8% |
| 食品包装用フィルム                                       | 18.2% |
| 自己修復フィルム  | 18.0% |
| 光学用フィルム   | 17.3% |
| 導電性フィルム   | 17.3% |
| 加飾成形用フィルム・転写フィルム・転写箔                            | 17.2% |
| <b>加工技術 / Processing Technology</b>             |       |
| コーティング加工  | 24.6% |
| 成形加工技術  | 15.9% |
| ラミネート加工   | 15.0% |
| <b>加工機械・機器 / Processing Equipment</b>           |       |
| 成形機 (射出成形、押出成形、インサート成形、その他成形加工装置)               | 10.7% |
| 乾燥・UV硬化・EB硬化                                    | 10.6% |
| 分散・攪拌・脱泡  | 10.5% |
| <b>デバイス / Device</b>                            |       |
| 太陽電池  | 16.8% |
| 有機EL  | 8.2%  |
| 燃料電池  | 8.0%  |
| ウェアラブルデバイス                                      | 8.0%  |
| <b>ITソリューション・サービス / IT Solutions / Services</b> |       |
| マテリアルズ・インフォマティクス                                | 6.2%  |
| IoTソリューション                                      | 4.3%  |

Jtb  
Communication  
Design

- nano tech 実行委員会事務局

TEL : 03-5657-0760    FAX : 03-5657-0645    e-mail : nanotech@jtbc.com.co.jp

- 新機能性材料展事務局

TEL : 03-5657-0761    FAX : 03-5657-0645    e-mail : kinousei@jtbc.com.co.jp

株式会社 JTBコミュニケーションデザイン

〒105-8335 東京都港区芝3-23-1 セレスティン芝三井ビルディング